

009 飛鳥時代中期

< 舒明 天皇 >

◎中大兄皇子の父。

◇ 蘇我蝦夷 (馬子の子) が大臣。

◇

630年 第1回 遣唐使 派遣

→大使 大上御田鎌

< 皇極 天皇 >

◎中大兄皇子の母。

◇ 蘇我入鹿 (蝦夷の子) が大臣。

厩戸王の子 山背大兄王 滅ぼす。

645 乙巳の変 @飛鳥板蓋宮

中大兄皇子が 中臣鎌足 と

蘇我倉山田石川麻呂 の3人で、

蘇我蝦夷・入鹿父子を滅ぼす。

→皇極天皇、退位し、

弟の 孝徳天皇 即位。

< 孝徳 天皇 >

◇都を 難波宮 に遷す

◇改新政権

天皇は 孝徳 天皇

実権は 中大兄皇子。

内臣 中臣鎌足

左大臣 阿倍内 麻呂

右大臣 蘇我倉山田石川麻呂

国博士 …アドバイザー

→ 高向玄理 ・ 僧旻

※ 遣隋 使の時の留学生。

◇ 大化の改新

…乙巳の変後の政治改革。

① 公地公民 制への移行

「昔の天皇等の立てたまへる

子代 の民、処々の 屯倉、

臣連らの所有する 部曲 の民

処々の 田荘 を寵めよ」

※寵めよ…やめよ。廃止せよ。

…すべて国のものにせよ。

②地方統治制度の整備

※郡ははじめ 評 と表記した。

→出土した 木簡 から判明。

③ 戸籍 ・ 計帳 ・

班田収授法の整備

◇中大兄皇子の権力拡大

蘇我倉山田石川麻呂 滅ぼす。

有間皇子 滅ぼす。

◇ヤマト勢力の蝦夷への拡大

7C 濠足柵 ・ 磐舟柵 設置

蝦夷支配の足掛かりを 越後国 に設置。

◇孝徳天皇と中大兄皇子の対立

→孝徳天皇憤死。兄妹不倫。

< 齊明 天皇 >

◎皇極天皇が再び天皇に

※二度目即位を 重祚

◇蝦夷に將軍 阿倍比羅夫 派遣

→異民族を従える帝国を目指す。

◇唐・新羅連合軍により

倭の友好国 百濟 滅亡。

◇齊明天皇、援軍決断。

→北九州の 朝倉 宮で死去

< 中大兄皇子、天皇代行 >

663年 白村江の戦い

百濟復興のため唐新羅と戦う

→大敗し、百濟復興は挫折。

< 天智天皇 >

◎間人皇太后、死去。

→中大兄皇子、やっと即位。

◎皇太弟 大海人皇子。